

不審電話に関する事例

事案①

10月2日（金）13時30分頃、日向市在住の被保険者男性宅に、日向市国民健康保険課タカハシと名乗る男から電話があった。

「平成22年度～26年度の医療費で払い過ぎていた分が32,890円あるので口座に返したいが、どこの銀行が良いか。」と聞かれ、宮崎太陽銀行と答えた。すぐに宮崎太陽銀行を名乗る人から電話があり、ミスターマックス（スーパー）のATMに行くように言われた。

非通知着信であったため不審に思い、行かないと答えると、電話が切れた。

事案②

10月5日（月）頃、日向市在住の被保険者男性宅に、宮崎福祉保険課を名乗る男から電話があった。

「高額療養費の返還で青い封筒を送付したが届いているか。」と尋ねられ、よくわからないと返答した。確認のため生年月日を聞かれたが、口座番号等は聞かれなかった。

不審に思い、国民健康保険課へ問合せをしたことにより本
事案が発覚した。

**不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医
療担当または最寄りの警察へ御相談ください。**

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）